

地域防災力の向上

～地域の防災は誰がどのように担うべきか～

島根県西部では、今夏発生した豪雨により甚大な被害が発生し、改めて自然災害の恐ろしさを痛感しました。

出雲市においても、昭和47年7月豪雨や平成18年7月豪雨により大きな被害を受けており、日頃から災害に備えておく必要があります。

本講演会では、地域の防災力の向上を目的として、地域の防災は誰がどのように担うべきかについて、ご講演いただきます。

<第1部>



■日時：平成26年2月8日（土）
13：30～15：30 （開場13：00）
■場所：平田文化館 大ホール
（出雲市平田町2112-1） ※入場無料

- 講師：室崎 益輝（むろさき よしてる）博士（工学）
- 演題：地域防災力の向上 ～地域の防災は誰がどのように担うべきか～
- 学歴：京都大学工学博士
- 現職：ひょうご震災記念21世紀研究機構 研究調査本部長
ひょうごボランタリープラザ 所長
兵庫県立大学防災教育センター 特任教授
- 主著：「路地からのまちづくり」（共著）学芸出版社, 2006年
「災害時のヘルスプロモーション」（共著）荘道社, 2007年

<第2部>

- 講師：出雲市総合ボランティアセンター運営委員会
- 演題：ボランティアから見た平成25年夏の豪雨災害

<その他>

平田文化館ロビーにて、平成25年夏の豪雨災害のパネル展示を開催しています。

【主催】 島根県、出雲市
【問い合わせ】 島根県防災部防災危機管理課 電話：0852-22-5885
出雲市総務部防災安全課 電話：0853-21-6606